

元米国大統領サイバーセキュリティ特別補佐官 ハワード・A.シュミット、 米国子会社 FinalCode,Inc.の取締役役に就任

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、米国子会社の FinalCode,Inc.(所在地:米国カリフォルニア州、代表者:道具 登志夫、以下 FinalCode,Inc.)に、元米国大統領サイバーセキュリティ特別補佐官の Howard A. Schmidt(ハワード・A.シュミット、以下 シュミット)が2014年5月1日付けで取締役役に就任したことを発表いたします。

世界のDLP(Data Loss Prevention:データ漏洩防止)市場は、2014年から2017年の今後3年間で約26%の成長※が見込まれています。これは標的型攻撃やモバイルデバイスの利用拡大等による情報漏洩リスクが高まっている為と考えられ、FinalCode,Inc.はファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」の北米における売上をあげ、販売体制を構築する目的で、デジタルアーツの100%子会社として2014年4月7日に設立されました。この度の人事は、「FinalCode」を北米市場で早期に拡販し、導入実績をあげることを目的としたものです。

シュミットは、米国における情報セキュリティのスペシャリストとして、2001年から2003年のブッシュ政権では大統領の重要インフラ防護委員会(PCCIP:President's Commission on Critical Infrastructure Protection)議長兼サイバースペース・セキュリティ担当特別顧問、国土安全保障省国家サイバーセキュリティ部門(NCSD)US-CERT パートナープログラム・セキュリティ戦略統括責任者を務め、2009年から2012年のオバマ政権でサイバーセキュリティ調整官を務めた他、マイクロソフトやeBayを始めとした大手IT企業でセキュリティ対策の責任者を歴任した後、現在では、Ridge-Schmidt Cyber, LLCの共同パートナーとして各国政府やグローバル企業の経営陣を中心としたアドバイス・コンサルティングを行っております。



ハワード・A.シュミット

そして、この度の人事において、シュミットは、「FinalCode」の北米における事業展開に関し、セキュリティ業界における人脈と経験を活かし、ファイルセキュリティが必要とされる大企業を中心に「FinalCode」の導入促進を支援するとともに、北米での販売戦略の策定を担います。また、デジタルアーツの海外戦略におけるアドバイザーとして、事業拡大を支援いたします。

今回の就任に際し、シュミットは以下のようにコメントしています。

『サイバーセキュリティにおいて、日々、新たな攻撃や未解決の問題が生まれており、世界的に見ても早急な対応が必要だと認識しています。私は日々、サイバーセキュリティの面で世界中を良くしたいと思っていますが、従来のセキュリティ対策は“未然に情報漏洩を防ぐ”ことを目的としており、昨今の巧妙な攻撃による情報漏洩対策としては万全とは言えません。

「FinalCode」はファイルの暗号化は元より、手元から離れたファイルのアクセス履歴がわかり、また、いざとなれば拡散したそれらのファイルを遠隔でいつでも削除することができる点が非常に新しく、これからのセキュリティ対策として有効であると確信したので、FinalCode,Inc.の取締役に参画することにいたしました。機密情報であるファイルそのものを簡単かつ確実に暗号化し、より安全に管理できるIRMソリューションは、これからの情報漏洩対策のスタンダードになることでしょう。

今後、北米だけでなく、世界中に新しいセキュリティ対策の概念を訴求するとともに、「FinalCode」の拡販にも貢献したいと思っています。』

デジタルアーツは、FinalCode,Inc.を通じて「FinalCode」の北米及びグローバルでの販売を開始し、海外での売上拡大と世界における「情報セキュリティメーカー」としてのプレゼンスを高めて参ります。

PRESS RELEASE

【ハワード・A.シュミットの略歴】

2014年5月より、FinalCode,Inc.の取締役役に就任

<ホワイトハウスでの役職>

2009年～2012年

オバマ政権: 米政府機関のセキュリティ対策の統括責任者「サイバーセキュリティ調整官(Cyber-Security Coordinator)」

2002年～2003年

ブッシュ政権: 大統領の重要インフラ防護委員会(PCCIP: President's Commission on Critical Infrastructure Protection)議長兼サイバースペース・セキュリティ担当特別顧問、国土安全保障省国家サイバーセキュリティ部門(NCSD)US-CERT パートナープログラム・セキュリティ戦略統括責任者

<企業での役職>

2013年～現在

サイバーセキュリティ・コンサルティング会社 Ridge-Schmidt Cyber, LLC を設立し、現在、共同パートナー

※共同パートナーの Tom Ridge 氏は初代アメリカ合衆国国土安全保障省長官(Secretary of the U.S. Department of Homeland Security)を務めた経歴あり

2003年～2006年

eBay: バイスプレジデント兼 CISO(Chief Information Security Officer: 最高情報セキュリティ責任者)、CSS(Chief Security Strategist 最高セキュリティ・ストラテジスト)

1997年～2002年

Microsoft: CISO(Chief Information Security Officer: 最高情報セキュリティ責任者)、CSO(Chief Security Officer: 最高セキュリティ責任者)

<軍事・諜報機関>

FBI(連邦捜査局)コンピュータ分析チームリーダー、米国空軍特別捜査局(AFOSI)のコンピュータ・フォレンジック研究所およびコンピュータ犯罪/情報戦争部門のディレクター

<業界団体>

2014年～現在

(ISC)2: ボードメンバー

2008年～2010年

ISF(Information Security Forum): プレジデント&CEO

1998年～2002年、2006年～2010年

ISSA (Information Systems Security Association): International President

※ガートナー「Forecast: Information Security, Worldwide, 2011-2017, 4Q13 Update」(2014年1月29日)を基にデジタルアーツにて算出

■ デジタルアーツについて <http://www.daj.jp>

デジタルアーツは、フィルタリング技術を核に、情報セキュリティ事業を展開する企業です。製品の企画・開発・販売・サポートまでを一貫して行い、国産初の Web フィルタリングソフトを市場に出したメーカーならではの付加価値を提供しています。また、フィルタリング製品の根幹を支える国内最大級の Web フィルタリングデータベースと、世界 27 の国と地域で特許を取得した技術力が高く評価されています。国内でトップシェアを誇る Web フィルタリングソフトとして、家庭及び個人向け「i-フィルター」・企業向け「i-FILTER」「i-FILTER ブラウザー & クラウド」を提供する他、企業向けとして電子メールフィルタリングソフト「m-FILTER」、電子メール誤送信防止ソリューション「m-FILTER MailAdviser」、セキュア・プロキシ・アプライアンス製品「D-SPA」、ファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」を提供しています。

※ デジタルアーツ/DIGITAL ARTS、ZBRAIN、アイフィルター/i-フィルター /i-FILTER/i-FILTER EndPoint Controller、m-FILTER、m-FILTER MailFilter/m-FILTER Archive/m-FILTER Anti-Spam/m-FILTER File Scan、D-SPA はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。

※ FinalCode は株式会社アイキューエスの登録商標です。

※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。